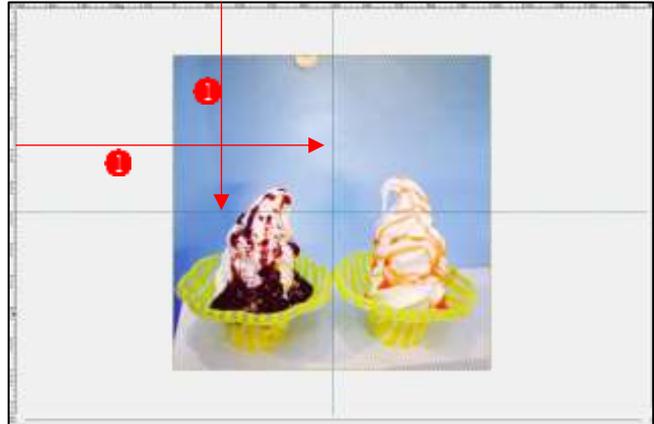


## 文字をアーチ型に配置しよう

### 1 文字を配置するためのアーチがアーチ型パスを描く

サンプルデータの写真にアーチ型の文字を配置してみます。

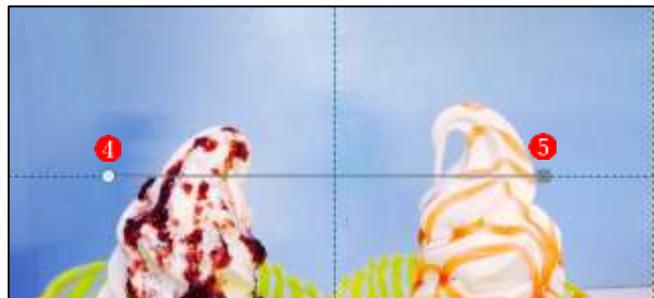
- ①サンプルデータを開きます。画面の上・左の定規からドラッグして上下と左右の中央付近に十字のガイドを作成します①。



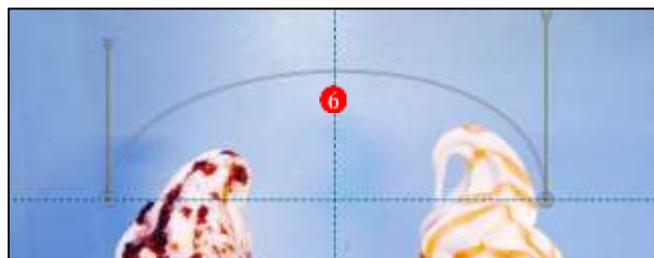
- ②[ツールボックス]の[パス]をクリックします②。[ツールオプション]ダイアログの[編集モード]で[作成]にチェックを入れます③。



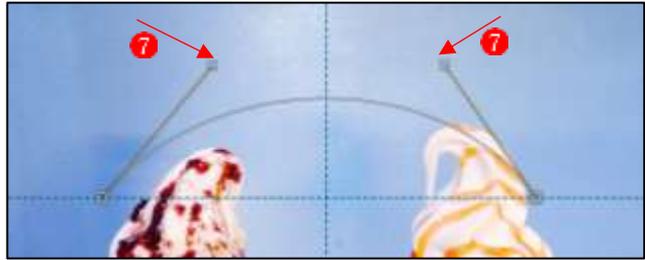
- ③水平ガイド上の④付近をクリックしてアンカーポイントを作成し、さらに⑤付近をクリックして直線のパスを描きます。



- ④直線パスの中央を上へドラッグしてパスを曲線にします⑥。

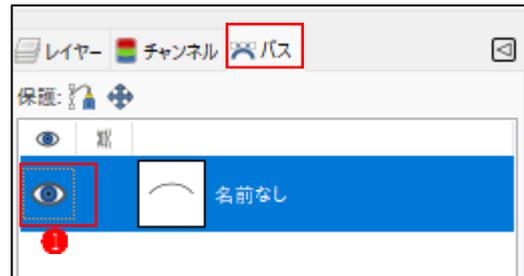


- ⑤方向線のハンドルを操作してパスの形状をアーチ型にします⑦。



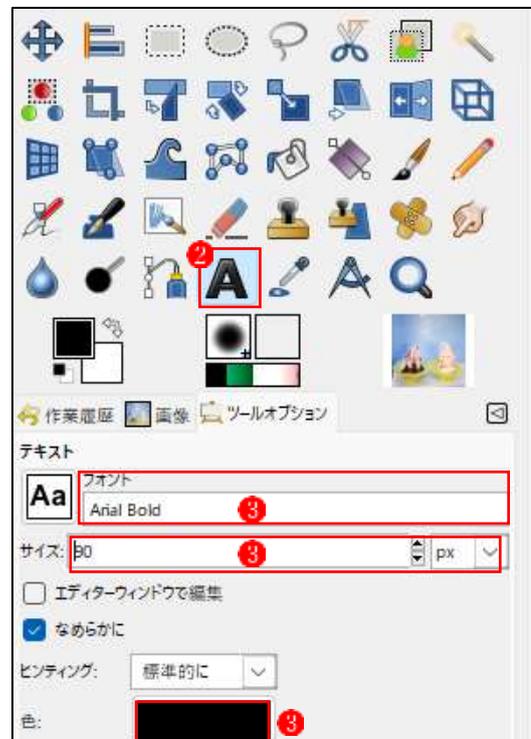
## 2 文字を入れてアーチ型に変形する

- ①[パス]ダイアログを表示し、①をクリックしてアーチ型パスを可視状態にしておきます。

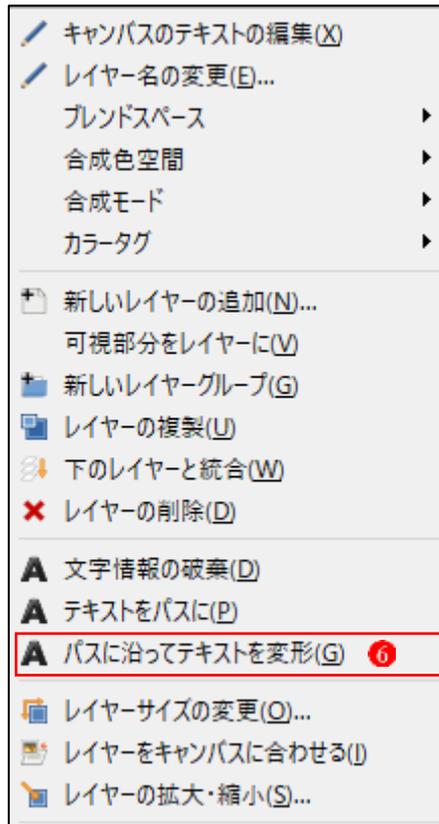
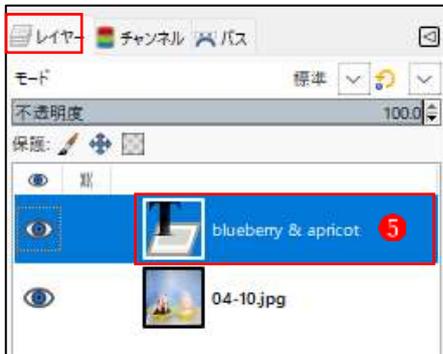


- ②[ツールボックス]の[テキスト]をクリックします②。[フォント]、[サイズ]、[色]を設定して③、[blueberry & apricot]の文字を入力します④。

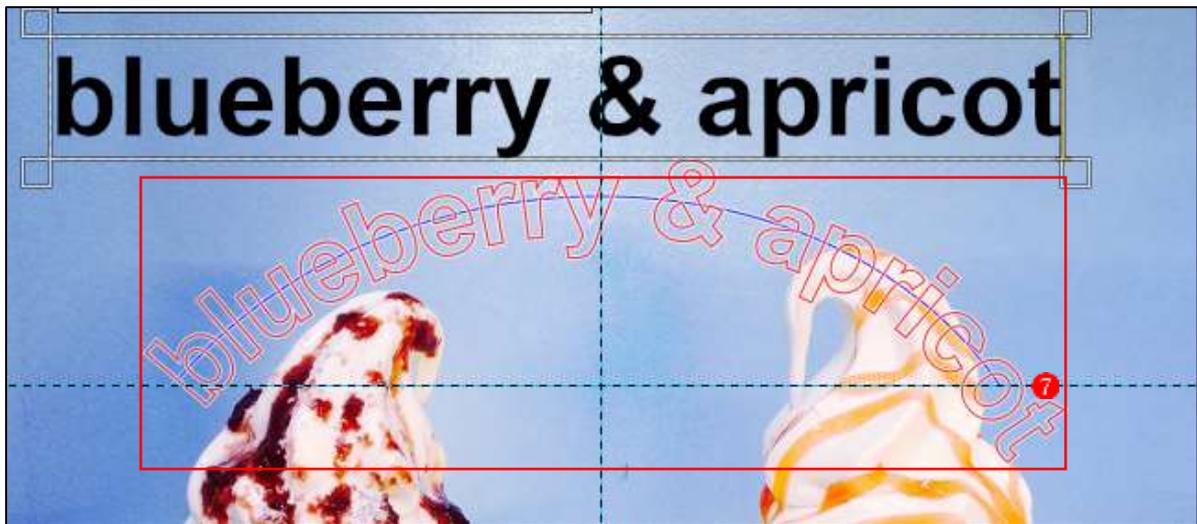
- ✚ [色]はここでは黒にしています。[フォント]は好みのフォントを選択してください。[サイズ]は変更可能なので、この時点では適当な数値で構いません。



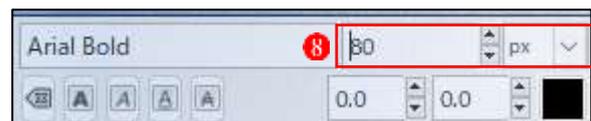
- ③ [レイヤー] ダイアログで [テキストレイヤー] を選択します<sup>5</sup>。 [テキストレイヤー] を右クリックして、メニューの [パスに沿ってテキストを変形]<sup>6</sup> をクリックします。



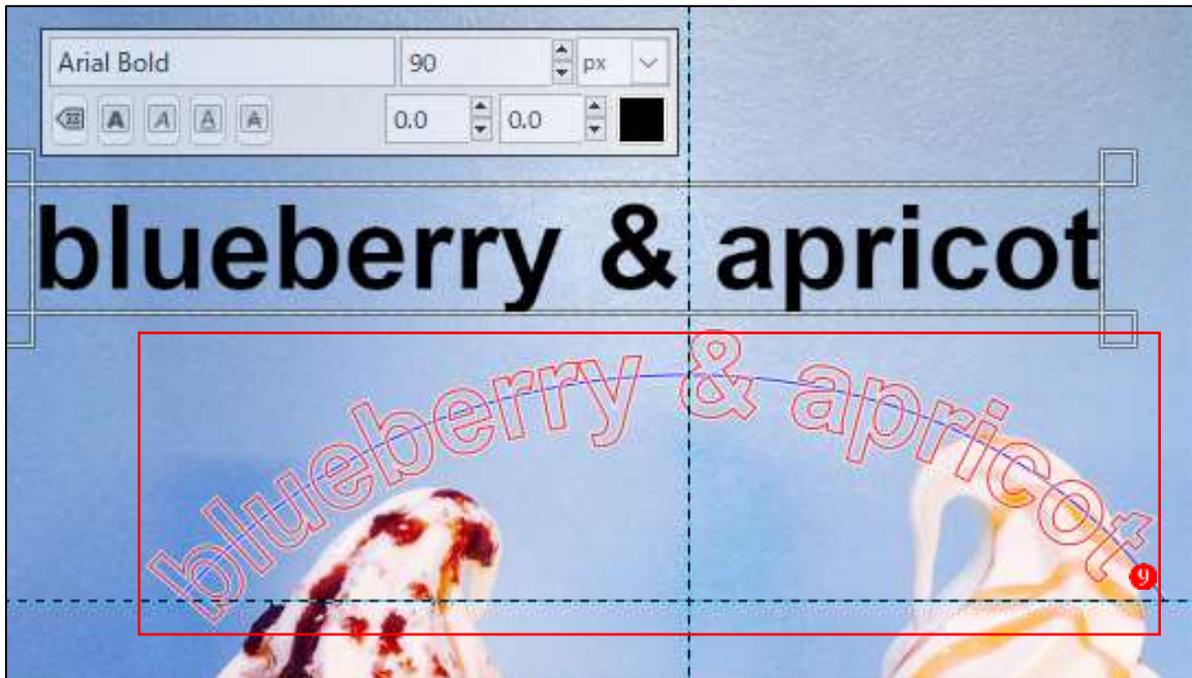
- ④ 文字がパスに沿って変形します。文字がパスからはみ出しています<sup>7</sup>。



- ⑤ 文字の [サイズ] を修正します。Ctrl+Z キーを押して1つ前の操作に戻ります。すべての文字をドラッグして選択状態にしてから、ここでは [サイズ] を [80px] に変更します<sup>8</sup>。

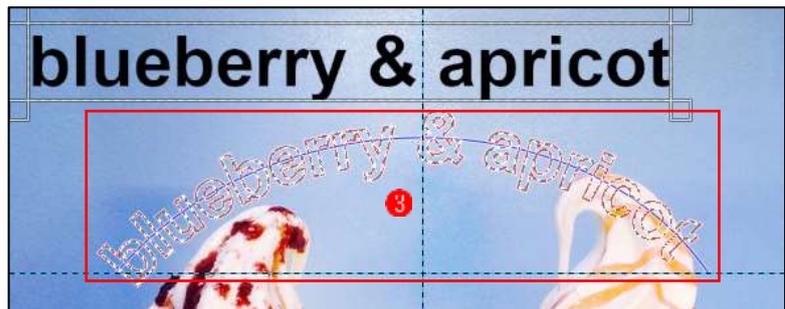
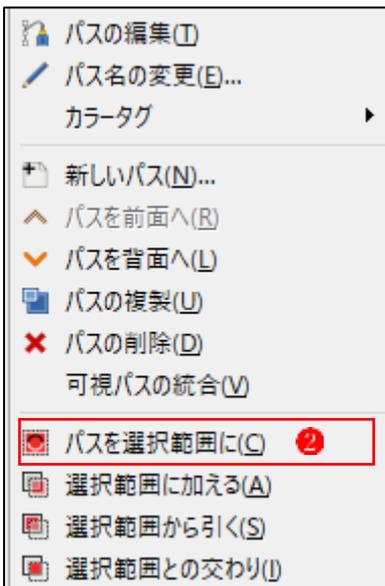


- ⑥再度、[テキストレイヤー]を右クリックして、[パスに沿ってテキストを変形]を適用します。  
 今度は、文字がパスの範囲にきれいに収まっています❶。

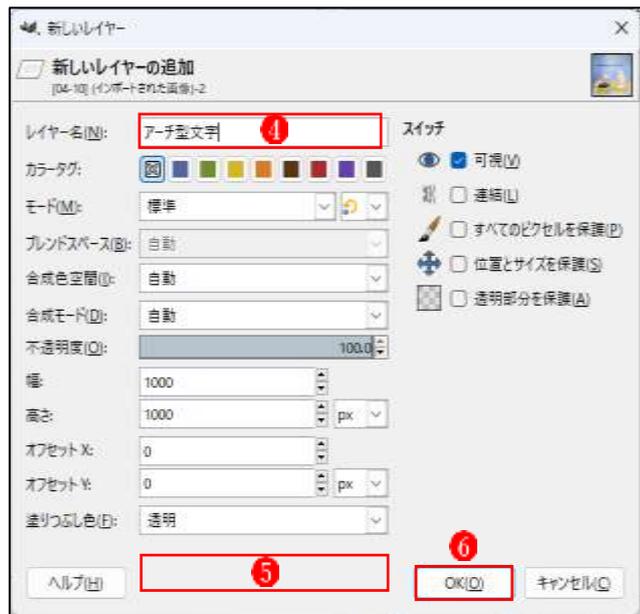
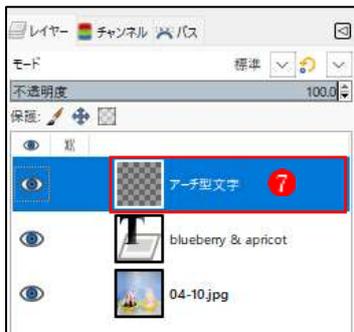


3 変形した文字のパスから選択範囲を作成し塗りつぶす

- ①[パス]ダイアログを表示します。[パス]を選択し❶、右クリックしてメニューの[パスを選択範囲に]をクリックします❷。変形した文字の形の選択範囲が作成されます❸。

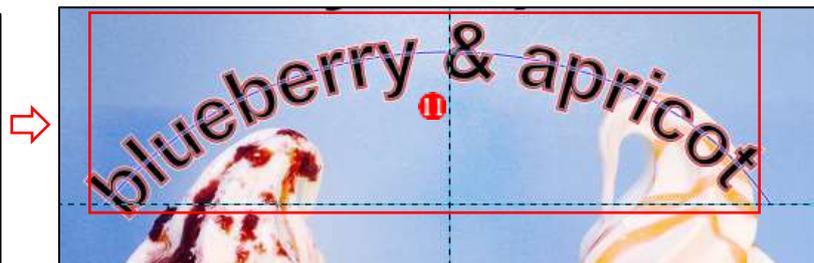
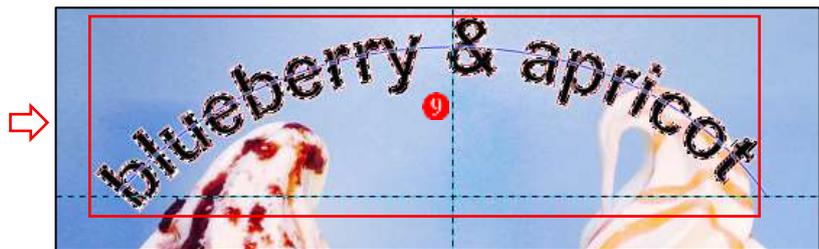
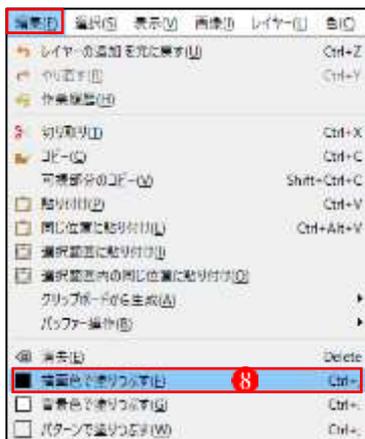


- ②[レイヤー]ダイアログをを表示して、新しいレイヤーを作成します。レイヤー名は[アーチ型文字]とします①。[塗りつぶし色]は[透明]にします⑤。[OK]ボタンをクリックします⑥。  
[アーチ型レイヤー]ができました⑦。



- ③[編集]メニューの[描画色で塗りつぶす]を選択します⑧。選択範囲が塗りつぶされます⑨。選択範囲を解除します⑩。選択範囲が解除されます⑪。

✚ [描画色]を黒以外にしたい場合は、あらかじめ好みの色を設定しておきます。



④不要なレイヤーやパスを削除します。

[レイヤー]ダイアログで[blueberry & apricot]レイヤーを選択して⑫、[削除]ボタンをクリックして削除します⑬。

[パス]ダイアログですべてのパスを選択して⑭、[削除]ボタンをクリックして削除します⑮。



⑤[移動]ツールでアーチ型文字の位置をドラッグして調整すれば完成です。

